



一般社団法人
介護人材政策研究会

ピックアップNEWS



= 号 外 =

発行日：2026.1.5

R 8介護報酬改定（臨時・期中）は、 単年度では過去最大の引上げ幅となる+2.03%で決着 ～処遇改善・生産性向上等を推進、基準費用額も5年ぶり引上げ～

片山さつき財務大臣と上野賢一郎厚生労働大臣は令和7年12月24日の大臣折衝で、臨時・期中で行う令和8年度介護報酬改定について合意。処遇改善と生産性向上・協働化の促進に、改定率+2.03%（単年度では過去最大の引上げ幅）となる措置を行う方針を固めました。

介護従事者に幅広く1万円、生産性向上・協働化（処遇改善加算新区分）に7千円の他、定期昇給2千円を見込み、最大1.9万円の賃上げを謳うほか、食費の基準費用額も、令和3年度の見直し以来5年ぶりに、1日あたり100円を引き上げることとしています。

特に政府が「他職種と遜色のない処遇改善」を掲げた賃上げ支援については、財務省側の強い反発のなか、令和7年度補正予算で措置された月額1.9万円相当の額面を組み換えた上で維持する建てつけが示されており、本会会員の皆さまから寄せいただいた力強い「介護の声」が政府へ届き、制度をつくる原動力になったものと痛感しています。

その強力な橋渡し役としてご尽力いただいた「自由民主党介護福祉議員連盟（麻生太郎会長、大家敏志事務局長）」「地域の介護と福祉を考える参議院議員の会（末松信介会長、大家敏志事務局長）」の国会議員の皆さまには、心からの感謝を申しあげ、本会と強固に連携したこの間の取組について、ダイジェストでご報告させていただきます。

今後は、さらなる山場として令和9年度の介護報酬改定が控えています。ぜひ皆さまより、一層のお力添えを賜りますよう、切にお願い申し上げます。

新たな総合経済対策（令和7年度補正予算）に向けて

<地域の介護と福祉を考える参議院議員の会>



○令和7年10月22日

「地域の介護と福祉を考える参議院議員の会」を開催。厚生労働省・黒田秀郎老健局長らに対し、「他職種と遜色のない処遇改善」を実現するためには、補正予算の措置や期中改定の実施を通じて介護経営基盤を安定させる施策が早期に必要なであることを伝達。



○令和7年11月10日

鈴木俊一・自民党幹事長に申入れ。介護分野における処遇改善・物価高対応に大胆な支援策を求める。結果、同党の「総合経済対策に向けた提言」（11月11日付）に大きく反映され、補正予算（11月28日閣議決定）により「医療・介護等支援パッケージ」で月額1.9万円相当の賃上げ支援策の実現を引き出す。





一般社団法人
介護人材政策研究会

ピックアップNEWS

= 号 外 =



発行日：2026.1.5

令和8年度介護報酬改定（臨時・期中）に向けて

<自由民主党・介護福祉議員連盟>



○令和7年12月12日

麻生太郎会長（元内閣総理大臣）出席のもと、「自由民主党・介護福祉議員連盟」を開催。処遇改善・経営改善を強く要請し、R8改定で「補正以上の措置」（更に充実）を求めて決議。16日～17日にかけて、木原稔内閣官房長官、片山さつき財務大臣、上野賢一郎厚生労働大臣へ申入れ。厳しい現下の状況を踏まえて「R8改定は、十分な処遇改善と経営改善が叶うものに」と訴え、財務省側の反発を押し返し「1.9万円の額面維持」を実現。



その他の取組（介人研の活動）



○令和7年11月25日

R8報酬改定に向けて、政府へ直言 — 尾崎正直内閣官房副長官へ要望。



○令和7年12月1日

臨時報酬改定を通じ、介護への大胆な支援を...仁木博文厚労副大臣と意見交換。



○令和7年12月18日

「社会保障を守る会 緊急集会」に参加。

～介人研入会（促進）に係るご協力をお願い～

本格的な折衝となる令和9年度介護報酬改定に向けて、より大きな「介護の声」を届けることが必要です。介人研へのご入会（促進）に、ぜひお力添えください。

▶ご入会については、本会ホームページ「[入会案内](#)」をご参照ください。

